

日本人と外国人が、お互いを活かし合う職場へ



「優秀でモチベーションが高い外国人社員を採用したい」
「出来るだけ転職せず、うちで長く勤めてほしい」
楽天(株)をはじめ、国内外で豊富な人事経験を持つ講師が
外国人社員の定着・活躍に関する極意をお伝えします。

<こんなお悩み、ありませんか？>

- 外国人採用を検討しているが、受け入れ側の異文化理解・体制づくりが不十分と感じる。
- 外国人を採用したが、日本のやり方になじめず、周りをうまく巻き込む事ができない。
- 日本人社員がグローバルに活躍するために、必要なスキルやマインドセットを知りたい。

<私が、お悩みを解決します>



講師 豊田菜保子
元楽天(株)
グローバル人事部
ダイバーシティ推進課

経歴

大阪市阿倍野区生まれ、東大阪育ち。TOEIC満点（990点）。

大阪大学外国語学部卒業。在学中より翻訳家として活動する。1年間のカナダ滞在を経て、日産グループ企業のメキシコ支社に就職。社内通訳として100名以上の日本人駐在員と現地スタッフの意思疎通をサポート。その後人事へ異動し、プロジェクトリーダーを務める。

2014年、東京の楽天(株)入社。本社人事にて、多くの外国人を含む新入社員（新卒・中途・幹部層）向け研修プログラムを担当。外国出身の新卒30名のメンター（相談役）も務める。ダイバーシティ推進課に異動後、異文化理解研修の企画・開発・実施を一貫して担う。実際の社内事例を取り入れ、実践的な内容で好評を博す。

楽天退職後の2018年、オーストラリアに渡航し米国系製薬会社のメルボルン支社にて、APEC地域（アジア・オセアニア各国）の報酬制度・福利厚生・人事システム関連業務に携わる。

2019年1月に地元大阪で独立し、関西グローバル人材コンサルティングを開業。豊富な経験をもとに、関西企業のグローバル化に貢献する。

<なぜ「今」学ぶ必要があるのか>



外国人採用は、単に人手不足解消だけの話ではありません。日本以外の成長市場を視野に入れた新規事業開発や海外展開、またデジタル化とグローバル化が急速に進むマーケティング活動において、**戦略的パートナーとなる人材を社内に確保できるのが最大の魅力**です。

他の先進国が移民受け入れに消極的になっている今、日本政府は外国人高度人材の受け入れ体制を整備し、これまで他国に流れていたような優秀な人材を日本で採用できるチャンスが広がっています。さらなる**成長を目指す企業なら、この機会を逃す手はありません**。

このような背景から、多くの意欲的な日本企業が外国人採用を始め、獲得競争は熾烈になりつつあります。**これからの時代に、優秀な外国人人材を獲得し定着させるためには、彼らにとって「働きがい」のある職場を提供することが重要です**。そして、そのカギを握るのは、「私は上司や同僚に理解されている」「自分の個性や経験が生かされている」という人間的な感覚なのです。

本研修では、外国人が「辞めたくない」と感じる職場のコミュニケーションを学ぶことで、貴社の採用努力がしっかりと定着につながり、将来のビジネス展開を担う人材が育つ環境作りをお手伝いいたします。

<どうやって学ぶのか：研修プログラム>

「異文化理解」と「コミュニケーション」に焦点を当て、
講師の知見を凝縮した【3つの実践的なプログラム】をご用意しました。

*プログラムは全て、日本語・英語での実施が可能です。

- ①人事担当者・管理職向け：外国人が辞めたくない会社の作り方
- ②外国人社員向け：日本で活躍するためのコミュニケーション戦略
- ③日本人若手向け：グローバル人材のコミュニケーションスキル



研修の流れ：

Why（異文化理解とコミュニケーションの重要性について納得する）

→ **How**（文化の違う相手と意思疎通・合意形成をする流れを学ぶ）

→ **What**（具体的事例・ケーススタディを通じて疑似体験する）

<具体的にどんなことを学ぶのか：研修内容例>

●人事担当者・管理職向け：外国人が辞めたくない会社の作り方

- ・外国人が日本で会社を辞める理由トップ5とその対応策
- ・会社のルールを効果的に説明し、納得してもらうコツ
- ・人事制度や雇用契約について、最初に明確にしておきたいポイント
- ・外国人から信頼されるリーダーのあり方と外国人人材の育成方法
- ・外国人からの「なぜ？」という質問に答える重要性と答え方

●外国人社員向け：日本で活躍するためのコミュニケーション戦略

- ・日本文化における「信頼される人」の特徴と信頼構築の重要性
- ・日本の不思議な人事制度やビジネス慣習とその背景
- ・日本文化（適応）と自国文化（個性）を上手に使い分ける方法

●日本人若手向け：グローバル人材のコミュニケーションスキル

- ・グローバルであることと、外国語ができることの関係性
- ・知っておくべき典型的な文化の違いと対応策
- ・日本のビジネスパーソンが世界で得すること、損すること
- ・日本企業のグローバル人材として活躍するマインドセット

<研修人数>

・ワークショップ形式

（推奨）10～15名 （最大）20名

・講義形式

（推奨）50～60名 （最大）100名

お問い合わせ：

関西グローバル人材コンサルティング
代表 豊田菜保子

Email : info@nahokotoyota.com

HP : <http://nahokotoyota.com>

